

# 富山山行報告

【山行日】 2015年 2月 1日(日) 晴れ

【集 合】 野木町役場P AM 5:00

【費 用】 マイカー2台 2,600円

【メンバー】 CL:鈴木、 大西、香川、島田、  
関、田村、福田、松館

【コースタイム】野木町役場P5:00=富楽里「とみや

ま」7:40=富山中学前 P7:50~富山南峰 9:10~

富山北峰 9:20/9:35~伏姫籠窟:10:10/10:30~

富山中学前 P10:55=富楽里「とみやま」11:05/11:50=番屋 12:10/12:30=

うみほたる S/A13:10/13:30=野木町役場 P15:20

八犬伝の伝説に彩られた、房総の名山富山に出かけた。



今回は8名が1台の車で行くので、久喜から高速に乗り、アクアライン経由で行くことにした。渋滞も無く順調に走り、海ほたる S/A に、日の出前に着くことが出来た。

急いで東側の展望台に行くと、東の空が赤く染まり日の出が始まった。

日の出ショーをゆっくり楽しみ、記念写真を撮って出発する。アクアラインから館山道に入り、鋸南・富山 IC で降り富楽里「とみやま」でトイレ休憩する。トイレを済ませ、富山中学校前の登山者用駐車場に着き、ストレッチを済ませて出

発する。駐車場から右手に車道を歩き、福満寺の先から左に登って行く。

水仙の花が丁度見頃で、坂の上から振り返ると富士山が海の向こうに大きく見える。

スタジイの巨木が茂る山道は、とても気持ちよく歩け会話も弾む。途中陽だまりの広場で休憩し、リンゴと菓子をいただきエネルギーを補給する。樹間から秀麗な富士山が望め、思わず写真に収める。少し登るとスイセンの群生地があり、皆さんから「ウワ~~すごい綺麗」と歓声があがる。群生地に付けられた小道を進み、スイセンの中で記念写真を撮る。

南峰への石段の前に道標があり、北峰へは直進とあるが、地図では南峰から行けるよう書いてあるので、石段を登り南峰に向かった。

石段を登ると観音堂の境内に出て、左手に少し登ると山頂の標識がある。南峰から北峰に向かおうとしたが、大きなアンテナの建屋があり北峰への道が無くなっていた。石段を降りて道標まで戻り、





巻道を進むと北峰への鞍部に出る。鞍部に南峰への登山道があったが、ロープが張られ進入禁止の札が掛けられていた。鞍部を進むと金毘羅さんを祭ったお堂があり、お堂の先を右に登った所に三角点が置かれている。山頂から戻り、右側が大きな山頂広場でベンチや展望櫓がある。展望櫓からの眺望は抜群で、富士山や東京はもちろん、大島や八丈島など伊豆七島まで見渡せる。眺望を楽しみ、ベンチでコーヒーとバームクーヘンをいただき下山する。

帰路は鞍部まで戻り、道標に従って西側を下る。

10分ほど下ると林道に出て、沢沿いの舗装道をゆるやかに下ると伏姫ノ籠窟に着き、駐車場と水洗トイレが整備されている。立派な門をくぐり、天然石の広い石段を登ると「南総里見八犬伝」に出てくる伏姫ノ籠窟があった。籠窟から右に進み、富山中から左折し県道に出たところが駐車場。靴を履きかえ、今日のもう一つの楽しみである富楽里「とみやま」の海鮮丼を食べに向かう。

予定より早く下山できたので、「網納屋」には並ばずに入ることが出来た。お目当ての地魚海鮮丼は、切り身が厚くて大きく新鮮で、皆さん大満足。我々のすぐ後、本日売り切れの札が掛かり超ラッキーだった。

お腹を満たした後は、お買い物。お目当ての野菜や花をゲットしたが、お魚は今一と不満の声が…。ならばもう一軒、干物を求めて番屋の干物店へ。

それぞれお好みの干物をゲットし、大満足。

帰路もアクアライン経由で「うみほたる」に寄り、時間を取ってお土産屋を覗き、東京湾の景色を楽しむ。海上に浮かぶ東京のビル街を初めて見たが、とても素晴らしい光景だった。

時間が早かったのも、首都高も順調に走り予定よりも2時間早く帰着でき、お土産のお魚が夕飯の食卓に間に合った。

「歩きは少し物足りないが、冬場はこういう楽しみ方もいいもんだね。」と皆さん喜んでいた。

